



## HSMニュース

## 管理船舶の売船を行いました。

この度、当社友好船主が所有する12,000dwtの近海船を11月22日にシンガポールにて売船致しました。買船であれば、色々と手続きや準備が大変ではありますが当社管理船が増える話ですので、大変ながらも前向きにテンション高く取り組めるのですが、今回の様な売側の立場ですと当社の管理から離れるということになるので、少々悲しい感じで手続きを進めさせて頂きました...

とはいえ、船主様の利益となる為、スムーズに引き渡し出来る様に万全の準備でのぞみました。

色々とイレギュラーなことなどもありましたが、関係者の皆様のご尽力により、最終的には大きな問題も無く無事に売船、引き渡しを完了する事が出来てほっとしました。

弊社としましては、管理船舶が減少する事になり非常に寂しくはありますが、船主様にとっては良い取引となりましたので、船主様には力を蓄えて頂き、また次の船、更にその次の船、と今後のビジネスに繋げていって頂ければと思います。

ということで、弊社としましてはまだまだ力が有り余っておりますので、船舶管理のご依頼をどしどしお待ちしております！

船舶管理に関する質問やお問合せ等ぜひお気軽にご連絡下さい！

## 船舶管理システム「RitCH」についての記事が掲載されました！

当社関連会社である株HSMが開発を進めている外航船船舶管理会社向けのクラウド型船舶管理システム「RitCH(リッチ)」に関する記事が2024年11月28日の日本海事新聞に掲載されました！

[HSM、船舶管理システム開発。「RitCH」2社導入。利便性評価](#)

※記事全文をご覧頂く場合は会員登録が必要です

※紙面版は2024年11月28日 第二面に掲載されております



船舶管理会社が抱えている、人材の確保や育成、複雑化している業務の効率化等の課題に対する解決策の一つとして同システムを開発、この度管理会社様へのサービスの提供を開始しました。

詳細は、株HSMの[ウェブサイト](#)にてご確認頂けます。

また、本サービスのご提供においては、以前より大変お世話になっている「海力株式会社 (<https://kairiki-ships.com/>) 殿」にもご協力頂いておりますので、同社の船舶ITに特化したプロフェッショナルなサービスと合わせてこの【Reach the itch(かゆい所に手が届く)】実用的な船舶管理システム「RitCH」をぜひご検討下さい！

本サービスに関するお問い合わせはこちらまで



(開発/サービス提供・販売)  
株式会社HSM  
電話 0869-92-4797



(販売代理店)  
海力株式会社  
電話 03-5846-9515  
Web [kairiki-ships.com](https://kairiki-ships.com)



このコーナーでは散歩の似合わない男「桑村」がその重い腰ならぬ重い体を上げ、日生やその周辺を散歩！魅力的なスポット・お店などを紹介していきます。

皆さんが日生方面へ出張される際の合間にちょっと寄り道したり、休日にふらっと出かける参考にして頂けるような場所をご案内していきたいと思っております！

## くわ散歩 第8回：赤穂で美味しい串揚げを食べませんか？！「遊食工房」

皆さんこんにちは！くわ散歩では、弊社周辺や近隣等のまだ知られていない穴場やオススメのお店など、様々なスポットを紹介いたします。

今回は、赤穂市の中心部に位置する、地元の方々にも愛される隠れ家的な串揚げの名店をご紹介します！サクサクの串揚げ・・・想像するだけでテンションが上がりますよね。



今回訪れたのは、兵庫県赤穂市にある「遊食工房」というお店です。  
(住所：兵庫県赤穂市加里屋55-8)

JR播州赤穂駅から約300m、徒歩5分程度にお店があります。少し路地に入ったところにひっそり佇む感じですが、店に近づくと、目印の黄色いのれんが目を引きま



さりげなく書かれた「串料理」が期待させてくれます



店内に入ると、アットホームで温かみのある雰囲気が広がっています。カウンターは5席、座敷が2ヶ所用意されていますが、席数が限られているうえ、非常に人気のあるお店のため、予約で埋まってしまうこともしばしば。

訪れる際は、事前にお問い合わせや予約をしておくとお安いです。



小上がり席の様子  
(ちなみにこちらのお店、一部装飾も個性的です)



今回はセットメニュー「工房セット(海鮮5串+肉系5串+前菜で1人2,300円)」を注文しました。セットを注文するとまず出てくるのが、数々の前菜。画像左右とも前菜なんです。品数が多くてサービス精神旺盛・・・なだけではなく、一品一品が本当に美味しいんです。味もボリュームも、もはやこれがメインで食べに来てもいいのではないだろうかと思ってしまう美味しさです。



本当に一品一品が丁寧で、味音痴な私の舌でも、いつもと違う「美味しさ」を感じます。お造りも美味しかったです！



そして、いよいよメインの串揚げが登場です！

肉系は、牛串、豚串、チューリップなどが順番に提供されますが、衣はとてもサクサクで、油っぽさを感じさせない軽やかな仕上がりに。一口頬張るたびに、食材の美味しさが引き立つ絶妙なバランスに感動します。



今回反省点があり、写真の腕が未熟で、串揚げの写真がどれも似たような仕上がりになってしまいました。実際の串揚げは写真以上に見た目も味も素晴らしいので、ぜひその魅力を直接味わっていただければと思います。



海鮮系では海老が絶品！衣のサクサク感と相まって、プリプリの身が口の中で弾けるような食感。噛むほどに広がる旨みがたまりません。ちなみに、串揚げ以外にもさまざまな一品メニューが用意されています。ただ、前菜とセットのボリュームで十分満足できてしまい、他のメニューに手を伸ばせないのが悩ましいところ。とはいえ、これまでの料理から考えると、どれも美味しいこと間違いなしです！



お菓子が箸置き代わりに使われていました。ちょっとした心遣いが嬉しいです

前菜から驚かされ、串揚げはもちろん大満足。しかもコスパも良いという、言うこと無しのお店です。日生にお越しの際に、少し足を伸ばしてみたいかがでしょうか。後悔しないどころか、「また行きたい」と思うこと間違いなしです。

ちなみに一点、お支払いは現金のみですので、ご利用の際はご注意ください。

それでは、次回のくわ散歩でまたお会いしましょう！

冬なので季節感を意識して長袖に着替えました





## ピックアップ!

ここでは、私共が目にして気になった記事やニュース等を紹介させていただきます。  
海運に関する事や海運に関係なくても興味がわく様な内容の物を色々紹介していきたいと思います!

こんにちは!

今回も、何回目かのダイエットに挑戦中の中年メタボオヤジが、酔っ払って次の日にお気に入りの眼鏡を無くしている事に気づいた後に肩を落としながら見つけた面白い話を紹介したいと思います。(眼鏡は見つかりませんが伊達メガネなので生活に支障はありません)

皆さんはどの様に感じるでしょうか???

### 誰でも金持ちになれる方法

とあるアメリカの大手銀行の頭取が話した内容らしいです。

=====  
毎日色んな人がやってくるが、中にはちょっと面白い客もいるんだよ。

今日はその話を聞いてくれ。

ある日うちの銀行に一人の男がやってきて、

何て言ったと思う?

「5,000ドル貸してくれ」だ、で、続けてこう言うんだよ

「2週間ヨーロッパに行くんで、ちょっと必要なんだ」って、まるで毎日の買い物でもするみたいにさ

もちろんうちも大きな銀行だが、無担保じゃ金は貸せない

そう伝えると

彼は何のためらいもなくフェラーリの鍵を取り出し、銀行の前に停めてある、なんて涼しい顔で言うんだ

5,000ドルの小さな融資に、50万ドルのフェラーリを担保に出す男なんて見たことがない

銀行員もみんな面白がって笑ってた

結局その車はうちの地下駐車場で厳重に保管した

ところが2週間後、その男が戻ってきて、5,000ドルとわずかな利息17ドルをきっちり返してきたんだ

不思議に思ったうちの担当が聞いてみた

「あんな高級車があるのにどうして5,000ドルなんて少額を借りたんですか?」ってね

そしたらその男はこう言ったんだよ

「ニューヨークでたった17ドルで安全に車を預けられる場所が他にあるかい?」ってね

いや、思わず頭取である私も唸ったよ

考え方1つで、普通の銀行融資が安全な駐車場になるなんて

彼はただの金持ちじゃなく物の見方が違うやつだった

どんな状況でも少しだけ視点を変えるだけで新しい使い道が見つかるもんだ

機会ってのは、自分の見方次第で姿を変えるんだよ

あなたも次に何か悩んだ時、いつもの考え方を少し変えてみな

もしかしたら、そこに隠れたチャンスが見つかるかもしれない

人生ってのは、見方1つで随分変わるもんだからな

=====  
ということで、いかがだったでしょうか? 面白くなかったですか?

ちょっと視点を変える、見方を変えるだけで、結果も大きく変わってくることって確かにありますよね。

何でもかんでも人と違うことをやればいい、奇抜なことをやればいいって事ではありません

ただ、今までのやり方や考え方、方法を当たり前の様にやってきたけど、本当にこれでいいのか?

これしかないのか?

次ページへ続く



ちょっと視点を変える、見方を変える、だけで何か全く違うものが生まれるかもしれませんね。  
今迄のやり方や常識に囚われ過ぎると何も変わらないし、新たなものは何も生まれませんでしょう  
物事の本質を考えること、そして少し視点を変えてみることで、これにより新たな何かが見つかるかも

よーし私も、痩せる為には控えた方がよいという常識に囚われずに、敢えて大好きな茶色系の揚げ物類を食べまくりながら  
ビールとハイボールをガブ飲みして、締めにはラーメンを食べてみよう！新たな何かが見つかるかも！

今さら聞けない

## 海運基礎知識 「Ships Particulars について」

今回は、「Ships Particulars」について簡単に説明したいと思います。

非常に基本的な書類であり、今さら何だ？と思われるかもしれませんが、一言でParticularsといっても色々な内容や使い方があると思いますので、少し触れてみたいと思います。それに本コーナーは「今さら聞けない海運基礎知識」ですので、丁度良いテーマかと思います。

### 「Ships Particulars」って何？

- ・「Ships Particulars」は、船の詳細が記載された船舶要目表の事をいいます。船の仕様などが記載されますので Ships Specificationともいいますが、書類名としてはParticularsという言葉が良く使われます。
- ・船の詳細といっても情報はたくさんありますので、その中で主要な情報を抜粋した主要目を記載したものを「Principal Particulars」といいます。
- ・造船所が建造した際に提供する完成図書にも必ず「Particulars」という書類があり、各造船所によって書類の名称や記載内容も違ってきますが、一般的には「Hull Particulars」「Machinery Particulars」「Electric Particulars」という様に、船体・機関・電気が分類されている場合と「Principal Particulars」という形で1つの書類に纏められている場合があります。
- ・完成図書の「Particulars」だと情報が多く、日常業務の中でchocoっと参照したり、簡単な本船要目として取引先などへ送付する際には、多少使いにくい場合がありますので、多くの管理会社などは独自に主要な情報だけをまとめた主要目表 (Principal Particulars) を作成されていることが多いです。
- ・書類の名称や、内容、使い方等々は会社ごとで異なるかと思います。

### 「Ships Particulars」の内容は？

- ・前述の通り、造船所作成の完成図書のParticularsは詳細が記載されていますが、情報が多く、また、建造時の情報なので何か変更や追加があった場合は更新されておらず、古い情報がある可能性もあるので、各社で別途必要な情報のみを記載した主要目表を作成しているケースが多いと思います。
- ・船種によって搭載されている機器や要目表として必要な項目も違ってきます。また、使用用途や目的、提出する相手によって必要な情報が違ってくると思いますので、どの情報をどこまで入れるのか、どの様に使用するのか、各会社によって違ってくると思います。
- ・会社によって違うとは思いますが、大体含まれるであろう一般的な項目について例として挙げさせていただきます。
  - ①登録情報（船名、IMO No.、船種、船籍、Official No.、Call Sign、Class & Class No.、等々）
  - ②建造情報（建造造船所、建造番号、起工日、進水日、竣工日、等々）
  - ③重量・寸法（Gross Ton、Net Ton、Deadweight、Light Ton、LOA/Breadth/Depth、等々）

次頁へ続く

- ④タンク容量（FO Tank、DO/MGO Tank、Fresh Water Tank、Ballast Tank、等々）
- ⑤貨物積載量（Hold capacity (Grain & Bale)、等々）
- ⑥荷役設備（Deck crane/Derrickなど搭載機器の種類や数、容量、等々）
- ⑦主要機器（主機関や発電機、ボイラーなどの各機器の仕様、等々）
- ⑧船速（Trial Max Speed、Service Speed (Full, Eco, Laden, Ballast)、等々）
- ⑨乗組員情報（乗組員国籍、人数、最大搭載人数、等々）
- ⑩本船連絡先（Tel、Fax、Mobile、Email、Satmail、等々）
- ⑪会社情報（Registered Owner、管理会社、マンニング会社、用船者、等々）

### 「Ships Particulars」の用途は？

- ・本船のIMO No.やClass No.、Gross TonやDeadweight、LOA、タンク容量などをパッと確認したいときや、何か資料を作成する時などに必要な情報を確認したり、と日々の業務の中でも活用されます。
- ・代理店をアポイントする時などには、登録情報や重量・寸法、本船連絡先などが必要になってくるので、それらが記載された主要目表 (Principal Particulars) を送ったりします。
- ・用船や売船時に本船情報を連絡する際などには、登録情報や建造情報、重量・寸法に加えて、貨物の積載量や荷役設備の仕様、船速や燃料消費量、等々の情報が含まれているParticularsが求められます。
- ・その他、各種検査やドックの時など含め、あらゆる場面で、その時に必要な情報が含まれていることが求められます。

以上、非常に簡単ではありましたが、「Ships Particulars（船舶要目）」について簡単に説明させていただきました。船種や目的、用途、によって記載する内容であったり必要な情報が変わってくるので、それらに対応できる様に船舶の情報管理、整理をしておく必要があります。

また、管理上においても、各会社によって使用する情報や管理したい情報も違ってくるので、各社それぞれの書式や内容、運用方法であったりします。

因みに、当社関連会社で開発している船舶管理システム「RitCH」においては、各種船種や使用用途、そして各社固有の管理方法等に応じて柔軟に対応・管理できる様に作られておりますので、興味がある方はぜひともお問合せ下さい！ 詳細はこちらまで [\(株\)HSM「RitCH」](#)

以上